

「会社型外国ETFに係る上場制度の見直し等について」に寄せられたパブリック・コメントの結果について

当取引所では、会社型外国ETFに係る上場制度の整備について、その要綱を本年3月24日に公表し、4月7日までの間、広く意見の募集を行い、その結果、3件のコメントが寄せられました。

本件に関してお寄せいただいた主なコメントの概要及びそれに対する当取引所の考え方は以下のとおりです。

番号	コメントの概要	コメントに対する考え方
1	・ 東証でヴァンガード、パークレイズ、ステート・ストリート、ウィズダムツリーのETFを購入できるようにしてほしい。	貴重な意見として参考にさせていただきます。
2	・ 格安の手数料のETFを早期に国内で運用できるようにしてください。	貴重な意見として参考にさせていただきます。
3	・ ETFを含む外国証券の取り扱いに日本型預託証券を加え、これを従来の外国株式と同様に扱えるよう制度を改正することは好ましい事と考えます。「信託預託」ということであれば、海外の発行体や金融機関のみならず、日本国内の信託銀行等も外国ETFのJDRを扱うことが可能な制度であることを望みます。	既に、平成19年6月に公表したJDRの上場制度整備要綱に基づき、外国株券や外国ETFを信託財産とする、いわゆる「日本型預託証券(JDR)」の上場関係規則を、平成19年11月に施行しています。 今般の改正は、会社型外国ETFにおいて「投資法人債券」に類するものを上場可能とするために、上場制度を整備するものです。また、同証券を信託財産とする、いわゆる「日本型預託証券(JDR)」についても上場の対象とすることとしています。

提出者：1、2、3 = 個人

以 上